

こども

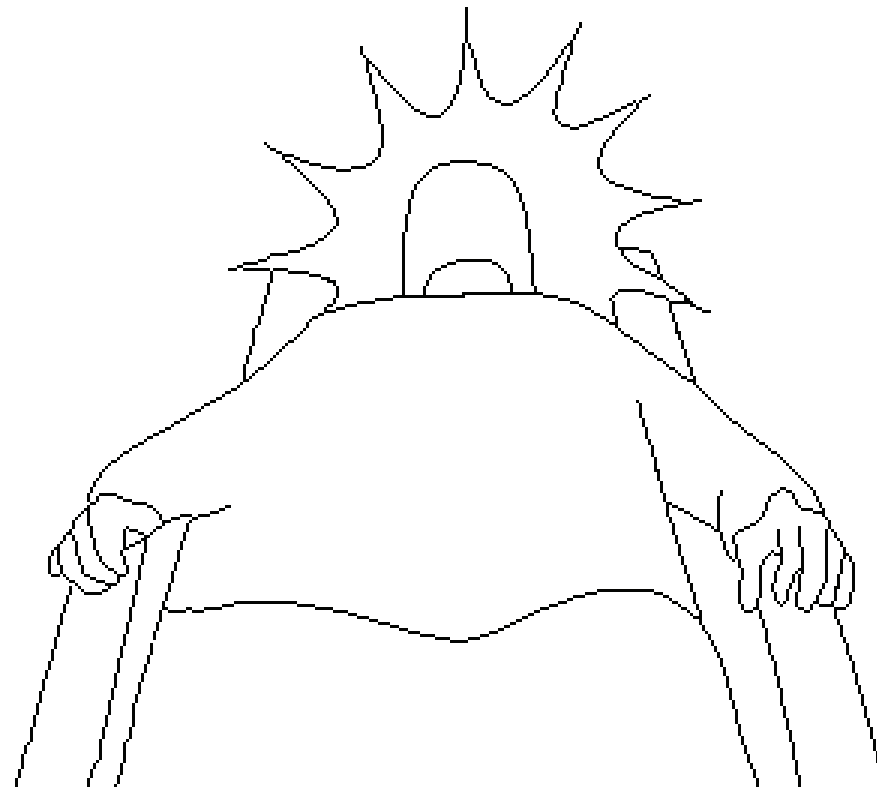
子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

しゃ

よげん者、イザヤ



ぶん

文: Edward Hughes

え

絵: Jonathan Hay

かいさくしゃ

改作者: Mary-Anne S.

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ

出版社: Bible for Children

www.M1914.org

BFC

PO Box 3

Winnipeg, MB R3C 2G1

Canada

©2009 Bible for Children, Inc.

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



イヤヤは、よげん者^{しゃ}でしたよ。さて、よげん者^{しゃ}ってどんなしごとをするのでしょ
う。それはね、神さまの言われていることを、人々^{ひとびと}におはなしするしごとなので
す。そのころの人々は、

いつも神さまのこ
とばにしたがっ
て生きていたわ
けではありません
でした。

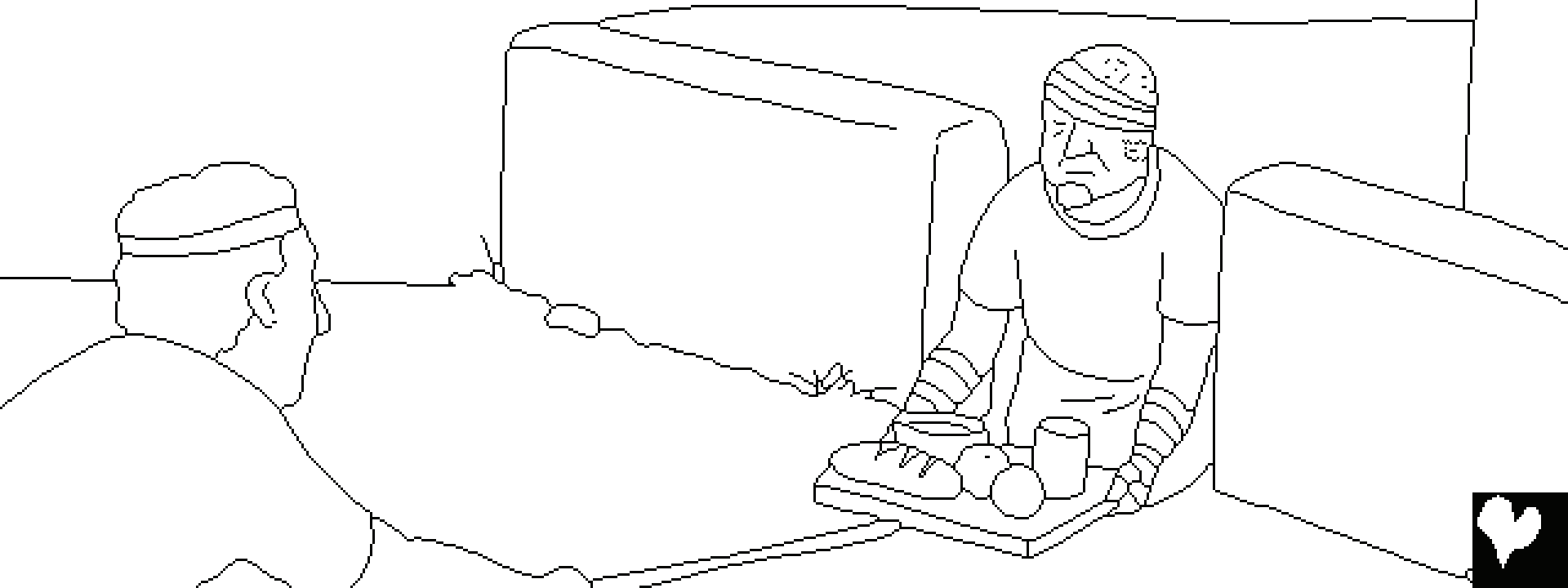


でもイザヤは、けっして神さまをがっかりさせませんでしたよ。なぜって、4人
の王さまがつぎつぎにこの国をおさめていたあいだ、イザヤはずっと神さまのこ

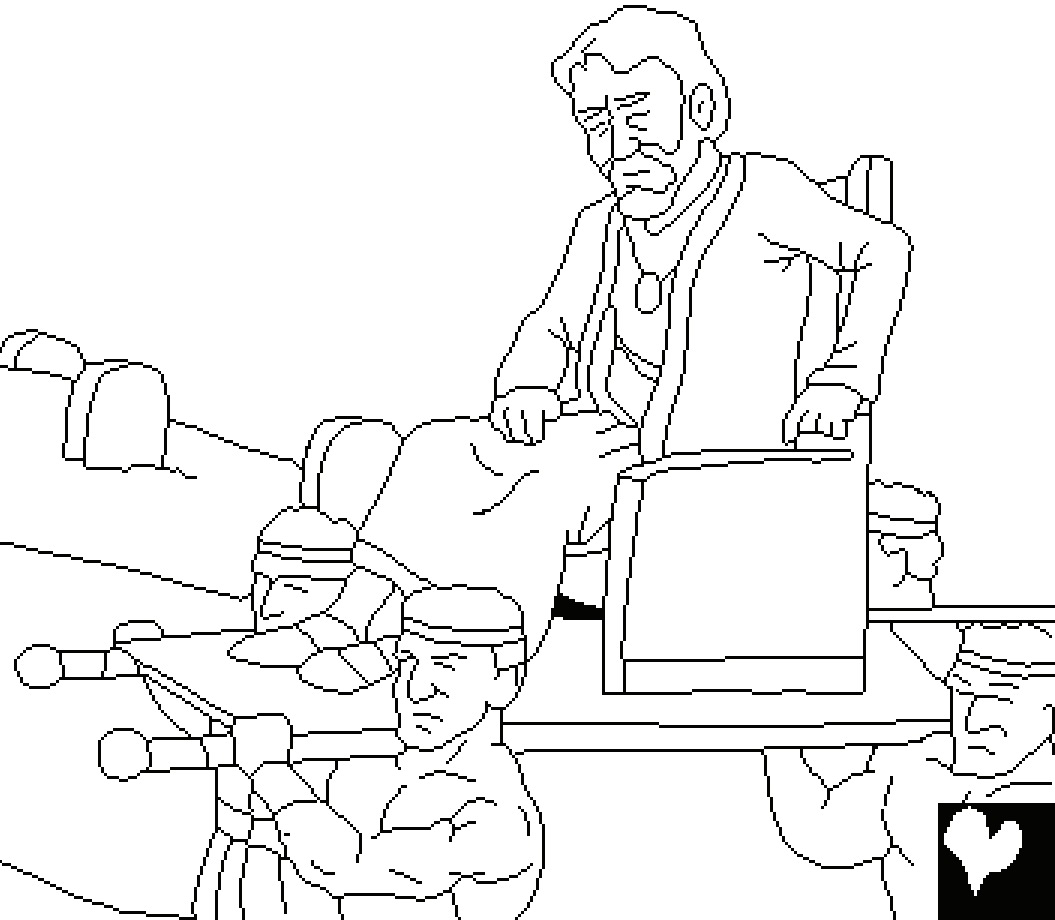
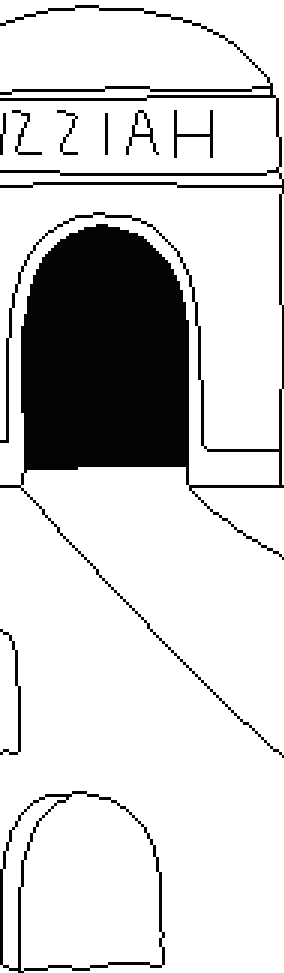
とばを、みんなに教え
つづけていたのです
から。ウジヤ王の
時代から、ヨタム
王、アハズ王、へゼ
キア王の
時代ま
でね。



おう まち とち おう かみ
ウジヤ王は、エルサレムの町にあるユダの土地の王さまでした。神さまは、
おう しゆく おう
はじめウジヤ王をととても祝ふくされていきました。どうしてって、ウジヤ王は、
かみ い ただ
神さまがごらんになり、「よし」と言われる正しいことをしたからです。
おう かみ
でもね、ウジヤ王は、だんだんいばるようになり、神さまにしたがうのを、
びょう し ひとり
やめてしまったのです。かれはらい病になって、死ぬまで一人ぼっち
い
で生きなければなりませんでした。



おう ねんいじょう おう おう な
ウジヤ王は、60年以上も王さまでした。そのウジヤ王が亡くなって、つぎに、
かれのむすこヨタムが、この王となりました。ヨタムは17年のあいだ、王さ
かみ おう しゆく
までした。神さまは、ヨタム王をととても祝ふくしてくださいました。なぜな
ら、ヨタム王は、神さまのことばを伝えるイザヤや、ほかのよげん
じゃ き
者のはなしをよく聞いて、そのとおりにしたからです。



くに おう

ヨタムのむすこは、アハズといひます。アハズは、20さいでこの国の王さまと

ねんかん おう

かみ

なり、エルサレムで16年間、王さまでした。アハズはね、神さまのことばな

き

ぞう

かみ

ど、まったく聞きませんでした。それどころか、ぐう像やほかのまちがった神さ

れいはい

ひとひと

じぶん

おな

まを礼拝していました。そして、たくさんのイスラエルの人々に、自分と同

れいはい

い

じように、まちがった礼拝をするように言ったのです。もちろんイザヤ

い

は、なんども言いました。「あなたのしている

ことは、まちがっています。」ってね。でも、

かみ

アハズは、神さまから

ちゅうい

の注意など、どう

でもよかったです。

アハズは、

たった35さい

な

のわかさで、亡

くなつてしま

いました。



かみ 神さまは、つぎの王へゼキアをたいそう 祝ふくなくさいました。どうしてって、
おう へゼキア王は、ぐう像やまちがった神々をみんなすててしまい、ほんとうの神
おう ぞう かみがみ かがみ
いの ぐん せ
さまにお祈りしたからです。てきの軍たいが、ユダを攻めてきたときです。へ

じぶん ぐん へ
ぜキアは、自分の軍たいがとてもよわく、勝
てそうもないことがよくわかっていました。
へゼキアはイザヤに、こうたのみました。

せんせい かみ たす
「イザヤ先生、どうか神さまに、わたしたちを助
いの
けてくださるようお祈りしてください。」ってね。

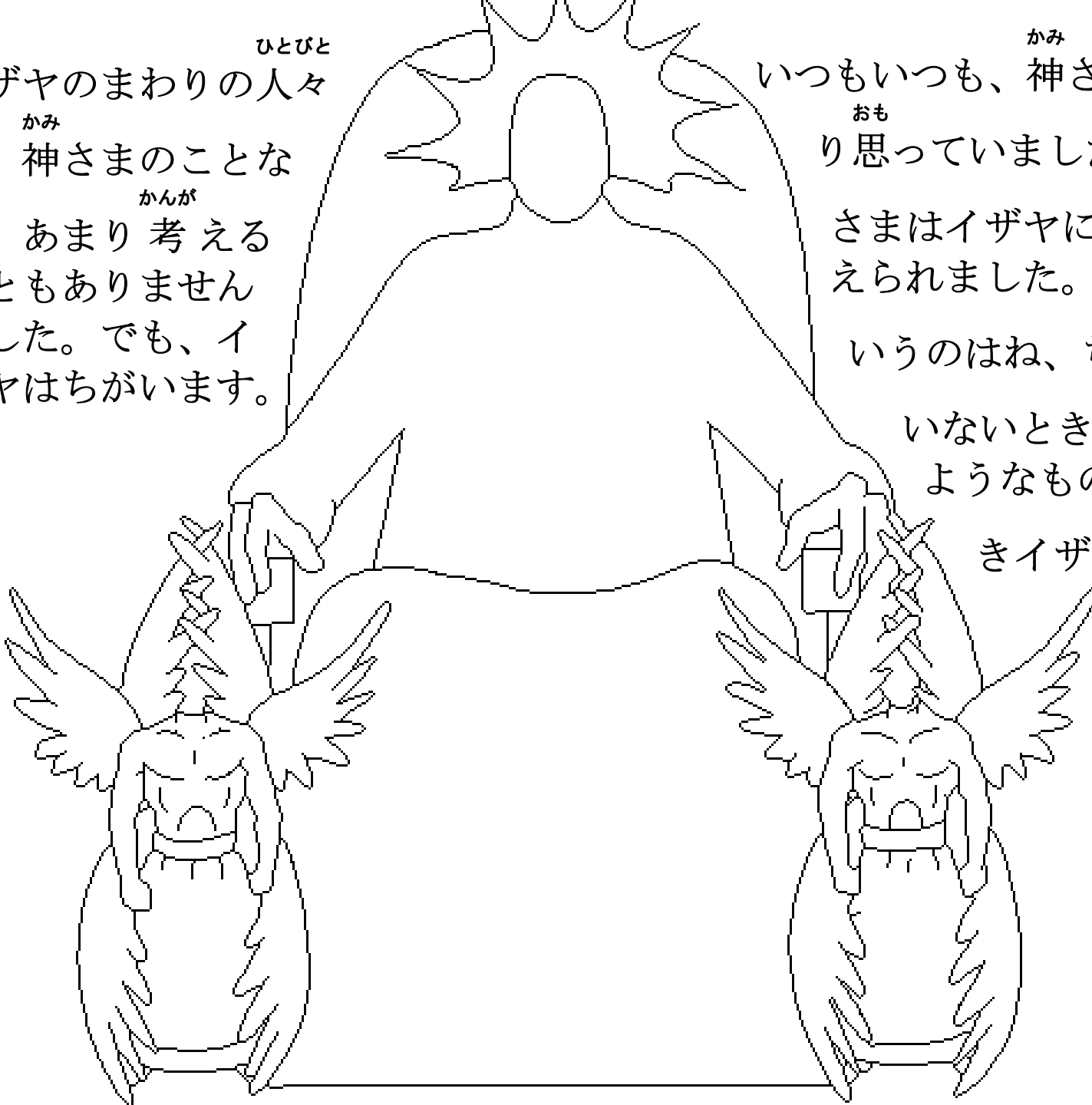


そこでイザヤは、このようなことばを、王につたえました。「へゼキア王よ、
これは、神さまが言われていることである。てきの軍たいを、けっしておそれる
ことはない。わたしが、てきを^ま負かしてしまおう！」神さまがこれを言われた
すぐあとで、てきの軍たいは、^{ぐん}す^にご^にと逃げて
しまったのです。へゼキア王と^{おう}戦^{たたか}
うこともしないでね。

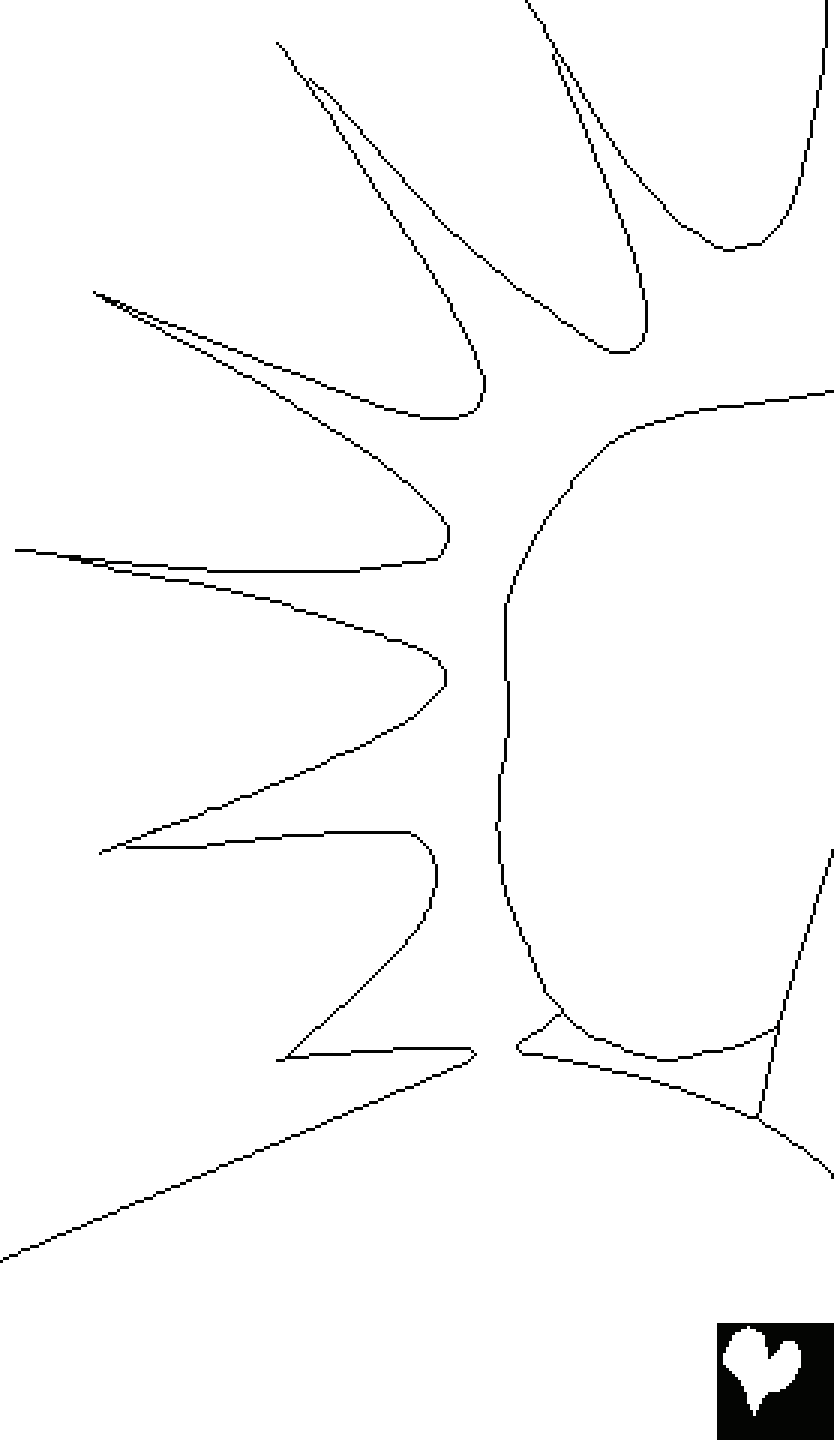
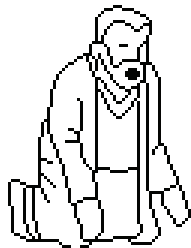


ひとひと
イザヤのまわりの人々
かみ
は、神さまのことな
かんが
ど、あまり考える
ことありません
でした。でも、イ
ザヤはちがいます。

かみ
いつもいつも、神さまのことばか
おも ひ かみ
り思っていました。ある日、神
あた
さまはイザヤにビジョンを与
えられました。ビジョンって
ねむ
いうのはね、ちょうど眠って
み
いないときに見えるゆめの
ようなものです。そのと
しゆ
きイザヤは、主がどん
ひか
なに光りかが
やくすばらし
かた
い方であり、
せい かた
聖なる方であ
るか、わかつ
たのです。



かみ
神さまは、またそのビジョンの中で、
イザヤにこのようにたずねられました。
「さて、わたしは、いったいだれ
おく
を送ったらよいのだろうか。」イザヤ
かみ
は、すぐこうこたえましたよ。「神さ
ま、ここにイザヤがいるじゃありませ
い
んか。わたしに行かせてください！」
かみ い
イザヤは神さまの言われることなら、
なんでもよろこんでやりたいのです。
い
そしてどこへでも行くつもりでした。



おも かみ
イザヤは、こう思いましたよ。「もしかしたら神さまは、わたしをとお
くに す ひとびと い
いとおい国に住んでいる人々のところへ、行かせてくださるのかわもし
かみ き ひとびと
れない。神さまのことを、まだ聞いたこともない人々のところへね。」



でもね、そうじゃなかったのですよ。神さまは、神さまの国に住ん
でいる神さまの民に、話しをするようにいわれたのです。イザヤ
は、ここの国の人々に「神さまは、あなたたちの罪を、おこっ
ていらっしゃる。」と、言わなければなりませんでした。



ほか ひとびと

つた

イザヤは、この他に人々にどうしても伝えなければならないことがありましたよ。それって、とても素晴らしいことだったのです。それはね、「いつか、わた

たす

かた

こ

かた

したちを助けてくださるつよいお方が、やって来られるだろう。そのお方は、わ

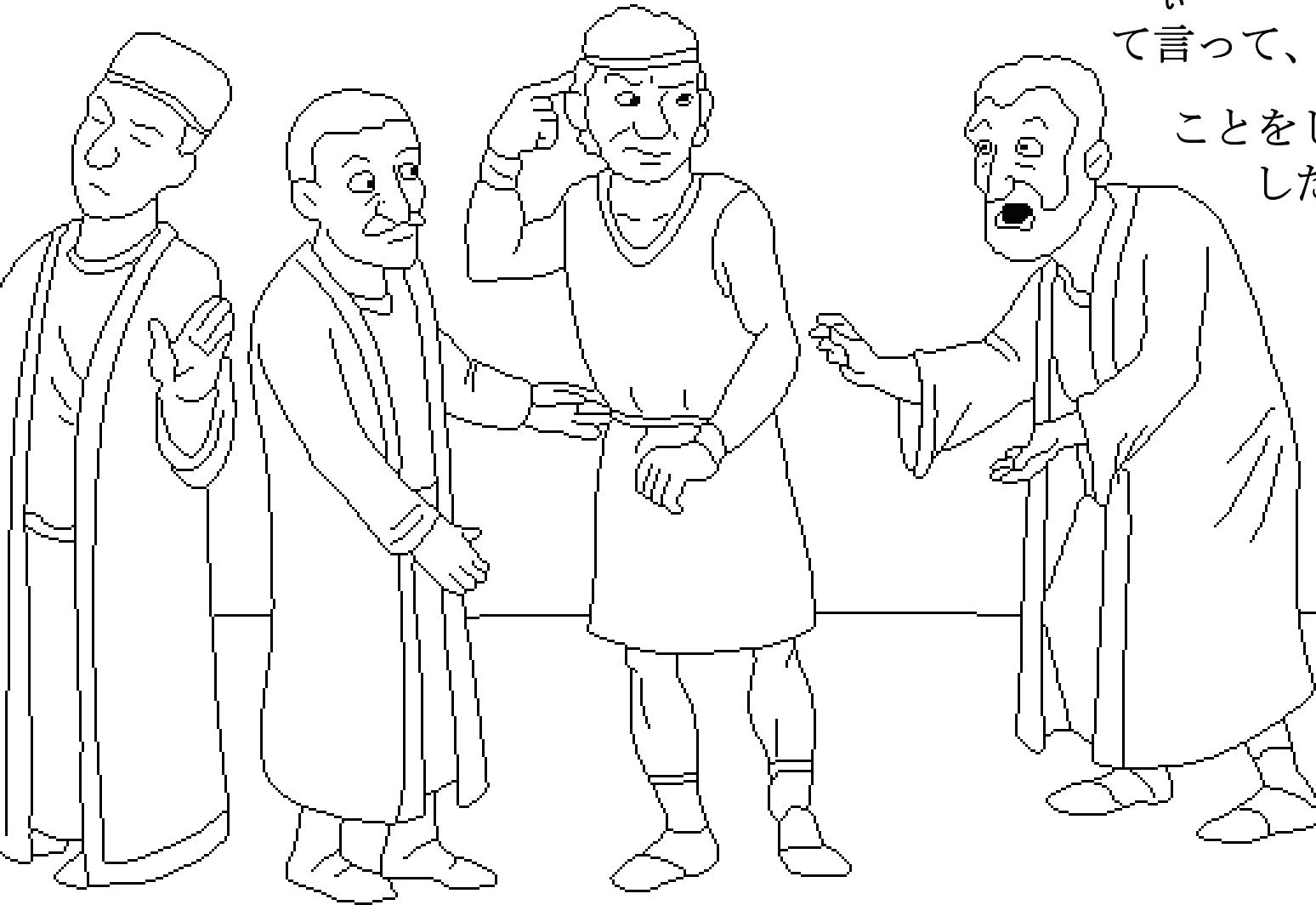
てき つみ

たしたちのすべての敵と罪からすくってくださるだろう。」
ということでした。

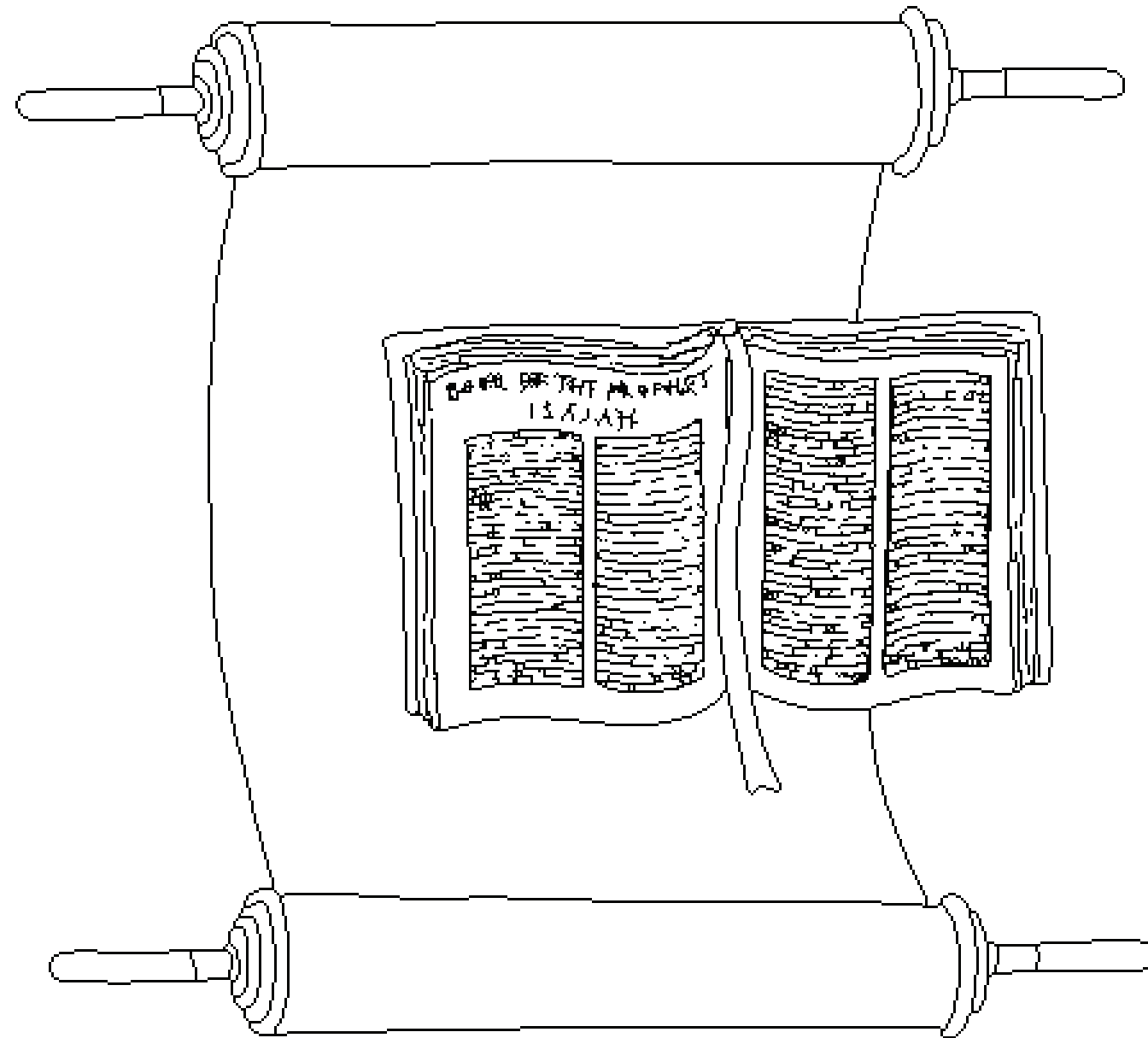


ユダヤの人々は、このお方のことを、メシアと呼んでいました。ほんとうはね、
ユダヤの人たちは、神さまがメシアを送ってくださるってわかっていたのです。
でもね、多くの人たちは、「メシアが来られるのは、まだまだ先のことだ。」っ

て言って、好きかってな
ことをして生きていま
した。



イザヤがメシヤにつ
はな
いて話したことは、
ほん
みんなイザヤの本に
か
書かれていますよ。
じつはね、メシアが
よ
この世にきてくだ
さったのは、イザヤ
か
がこれらのことを書
なんびやくねん
いてから何百年も
たってからでした。
い
でも、イザヤが言っ
はな
たメシアのお話し
は、すべてほんとう
でした。



い
イザヤは、このように言いました。
かみ じしん あた
「神さまご自身が、しるしを与えて
くださるだろう。」

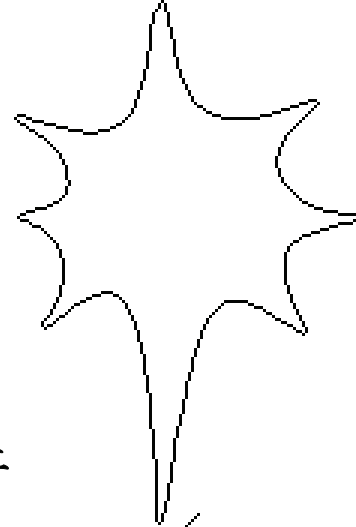
み おとこ こ
見よ、おとめが男の子
う こ
を生み、その子のなまえは、インマニ
ひとびと き

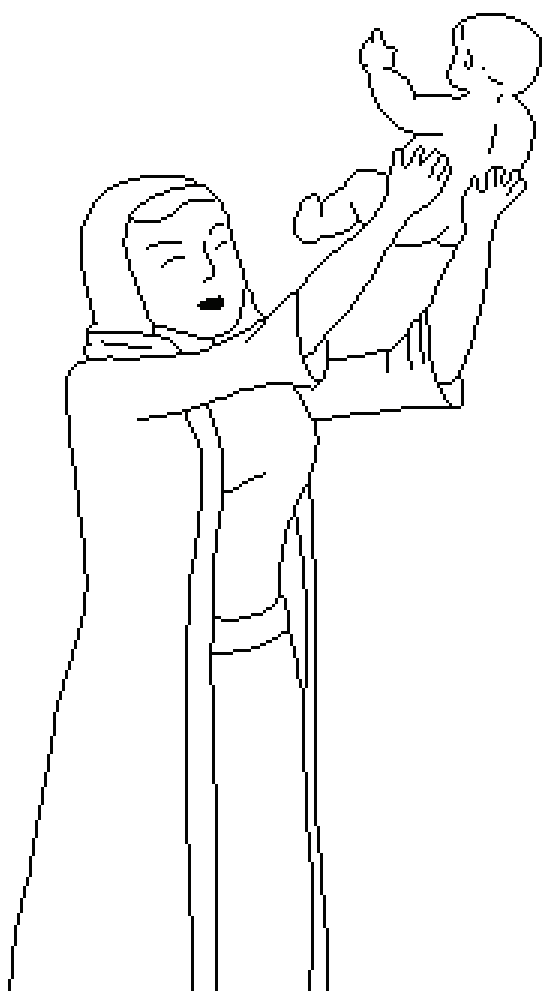
ユエルとよばれるだろう。」人々はそれを聞いて、

かみ はな
イザヤが神さまのメシヤのことを話している
って、すぐにわかりました。どうしてって、

おんな ひと う
女の人がおとめのままで、こどもを生
むなんてあるはずがない
ですものね。

インマニユエルというのは、
かみ
神さまが、わたしたちといっ
しょにいてくださるっていう
いみ
意味なのです。





「わたしたちのため、一人のみどり子が
生まれるだろう。一人のおとこの子が与
えられるだろう。そして、すべての力
は、その子が持つようになるだろう。か
れの名は、おどろくべきカウンセラー、
おいなる神、えいえんの父、平和の
君とよばれるようになるだろう。」イザ
ヤは、神さまが、かならずやくそくを果
たされると言いました。イザヤは、まる
でこのやくそくが、もう果たされたよう
に話しましたよ。このように未来のこと
を話す人が、よげん者とよばれます。



イザヤは、「メシアはすばらしい方で、すばらしいことをなさるだろう。」と
い
かみ
ひとびと つた
い
言いました。また神さまは、イザヤにこのように人々に伝えるよう言われまし
た。「メシヤは、苦しまれ、殺されてしまうのだ。」と。そのときイザヤは、な
ちから
んだかふしぎだなあって思ったかもしれませんか。メシアは、すばらしくて、力
ほう
よわ
づよい方なのに、どうして弱くキズついてし
かみ
まうのだろうってね。でもイザヤは、「神さま、
どうして？」ってたずねませんでした。
かみ
い
イザヤは、ただ神さまが「言いなさい。」
い
つた
と言われたことだけ伝えました。
かみ
なぜなら、すべて神さまのことばどおり
になることが、わかっていたからです。



メシヤは、ほんとうに^こ来られたのです。でもね、それはユダヤの^{ひとびと}人々だけのため
じゃなかったのですよ。神さまは、^{かみ}イザヤに^いこう言われました。「メシヤはね、
^{じん}いほう人への^{ひかり}光なのです。」^{じん}いほう人というのは、ユダヤ人ではないこの世の^よ
^{ひとびと}すべての人々のこと^{かみ}です。神さまは、わたしたちひとりひとり^{あい}を愛し、祝ふくし
てくださるために、メシアを^よくださったのです。この世のおわりには、どの^{くに}国の
^すどこに住んでいても、すくってくださるのです。そう、あなたもわたしもね。



しゃ
よげん者、イザヤ

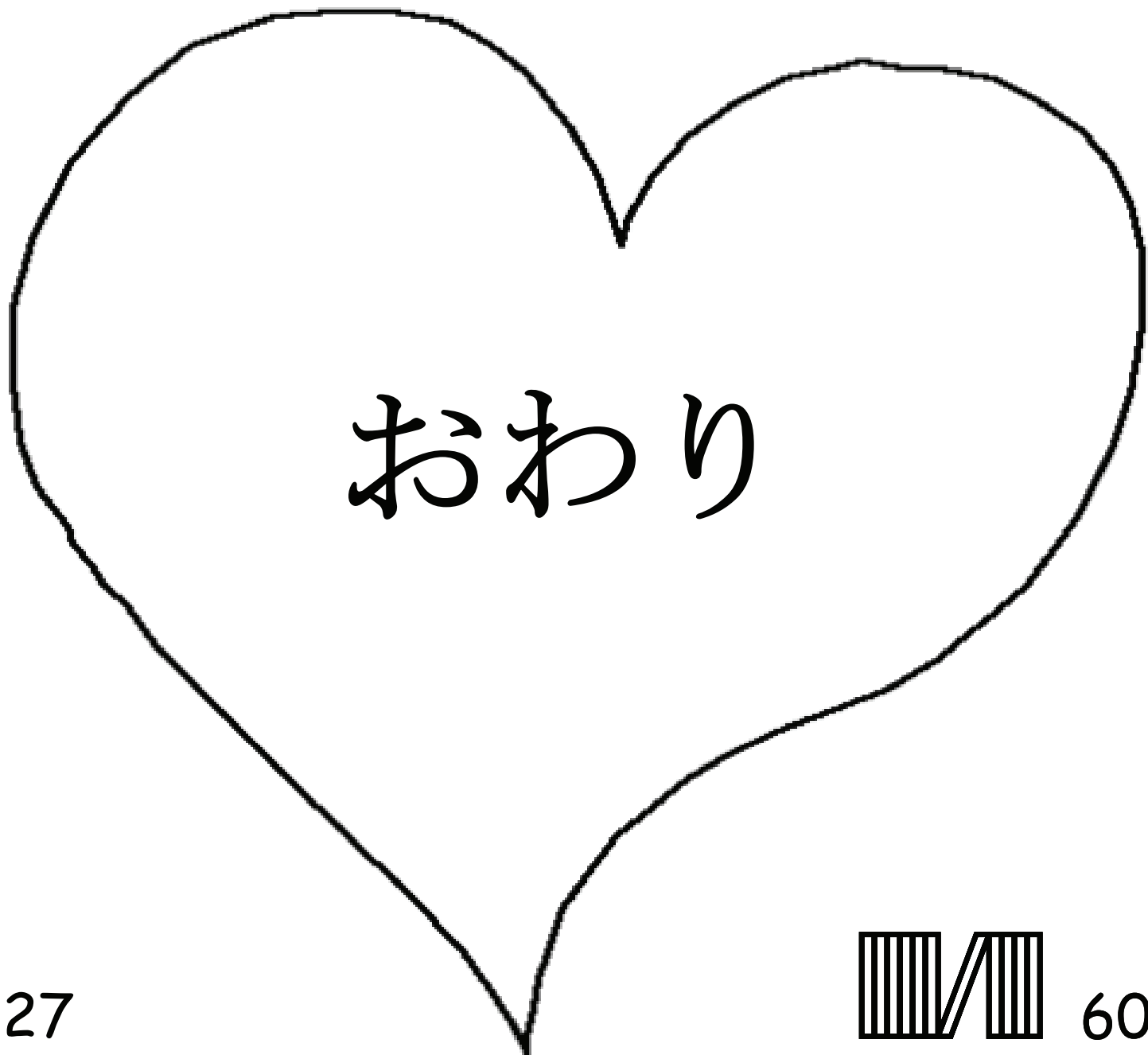
かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しょ しょう
イザヤ書 1, 6, 7, 9, 53 章

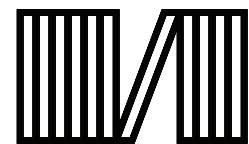
み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130





おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っていらっしゃるのです。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しっていらっしゃいます。それを、神さま
は、罪つみとよばれています。その罪つみのむくしいは、死しです。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをとも愛あしていらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ じゅうじかじょう な
の世よに送おくってくださいました。そしてあなたの罪つみのために、十字架じゅうじかじょう上なで亡なくなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみよがえられ、天国てんごくのいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ
ましんを信しんじ、ゆるゆるしてくださいますとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今いま、あなたの所ところへ来きて、あなたのこころの中なかに住すんでくださいます。そして、いつまいつでもイエスさ
まといっしょに生いきることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだしんと信かみじるなら、神いさまにこう言いってくださいます。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛あいする神かみさま、私わたしは、あなたが神かみさまと信しんじます。あなたは人ひととなり、私わたしたちの罪つみのために亡なくなっ
てくださいました。そして、よみよみがええって、いま生いきて
いらっしゃいます。どうか、私わたしのこころの中なかにき来つみて、罪つみをゆるゆるしてくださいます。それで、私わたしは今いま、あたら
しい命いのちをいただけます。そして、いつか、あなたの所ところへ行いき、いつまいつでもあなたといっしょにいる
こいとができますのです。あなたにこしたいがええますよう、あなたの子ことして生いきることができますよう、たす
けてくださいます。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

